

2027安全対策部事業要項（抜粋）

SD08_09. 公認スキーパトロール検定会

公認スキーパトロール検定はスキー又はスノーボードのいずれかを受検申込時に選択し、受検できます。ただし、申込時に選択したスキー又はスノーボードの用具の変更はできません。

下記内容を確認の上、申込みしてください。

□申込み要件

(1) 受検申込期限までに、受検年度の本連盟会員登録を完了した者

(2) ①スキーで受検する者の受検資格要件

受検申込期限までに、スキー級別テスト1級又はスキープライズテストに合格した者。

又は、スキー準指導員、スキー指導員、功労スキー準指導員、功労スキー指導員のいずれかの資格を有し、資格の状態が有効な者。

（スノーボード級別テスト1級、スノーボードプライズテスト、スノーボード準指導員、スノーボード指導員、功労スノーボード準指導員、功労スノーボード指導員の資格を有していても、上記の資格を有していなければ受検できません。）

②スノーボードで受検する者の受検資格要件

受検申込期限までに、スノーボード級別テスト1級又はスノーボードプライズテストに合格した者。

又は、スノーボード準指導員、スノーボード指導者資格、功労スノーボード準指導員、功労スノーボード指導員のいずれかの資格を有し、資格の状態が有効な者。

（スキー級別テスト1級、スキープライズテスト、スキー準指導員、スキー指導員、功労スキー準指導員、功労スキー指導員の資格を有していても、上記の資格を有していなければ受検できません。）

(3) 赤十字救急法救急員認定証（有効期間5年間）の交付を受け、検定会までに赤十字救急法救急員認定証の提出ができる者、又は専科教育救急科修了者（消防学校において、250時間以上の教育を受けた者）で、検定会までに修了証の提出ができる者、又は医師・歯科医師・看護師・准看護師、救急救命士の資格を有し、検定会申込時に免許状の提出ができる者

(4) 受検する年度の4月1日時点で20歳以上

(5) 加盟団体が実施するスキーパトロール養成講習（以下「養成講習」という）を修了し、修了証（有効期間3年）によって証明された者、又は検定会までに修了証の提出ができる者

※スノーボードで受検希望者は、受検年度開催の養成講習を修了のこと

□申込み方法

(1) 本連盟会員管理システム「シクミネット」で受検年度の会員登録・決済を済ませてください。シクミネットから申込み出来ない場合は、所属クラブまたは所属加盟団体に相談してください。

(2) 受検者は、シクミネットマイページから、申込期間内（2026年10月21日（水）～11月18日（水））※1に下記申込時必要書類をアップロードし、検定会の申込みをしてください。

(3) 加盟団体は、必要書類に不備がないか確認後、2026年11月25日（水）※2までにシクミネットで承認してください。

(4) SAJ本部は申込書類審査を行い、不備がなければ参加費支払いに関するメールを、2026年12月9日（水）※3までにシクミネットマイページに登録しているメールアドレスに送信します。不備があった場合は申込みが差し戻され受検不可となります。

- (5) 受検者は、参加費支払いに関するメール受信後、支払期限（2026年12月16日（水））※4までに、参加費（検定料）を支払ってください。参加費の支払いがない場合は、申込みが取り消され、その旨シクミネットマイページにご登録のメールアドレスに通知します。
- (6) 申込時の検定料、合格後の公認料、登録料、バッジ代については次のとおりです。

（申込時）検定料 20,000円

（合格後）公認料 8,000円、登録料1,500円、バッジ代2,200円

※受検者ハンドブック（安全対策部）（2025年10月本連盟HP掲載版）における※1～4の日程等については上記のとおり

□申込み時必要書類

- (1) スキー級別テスト1級（スキープライズテストを含む）、スノーボード級別テスト1級（スノーボードプライズテストを含む）の合格証（但し、スキー準指導員以上・スノーボード準指導員以上は不要）
- (2) 下記いずれかの認定証等の写し
- ①有効期限内の赤十字救急法 救急員認定証（有効期間5年）
 - ②専科教育救急科の修了証
 - ③医師、歯科医師、看護師、准看護師、救急救命士いずれかの免許状
 - ④赤十字救急法救急員取得見込み、専科教育救急科修了見込みの場合は、赤十字・消防関係資格取得見込届（A4版 SAJ HP内ライブラリー掲載様式参照）
- (3) 有効期限内の養成講習修了報告書
- 受検年度に養成講習修了見込みの場合は、受検者記載の養成講習修了見込届（A4版 SAJ HP内ライブラリー掲載様式参照）
- (4) 上記（1）～（3）をそれぞれPDFファイルにまとめ（両面必要な場合は両面）、アップロードしてください。

□理論テストの出題範囲

原則として本連盟の教程等刊行物及び規約・規程（本連盟HP→ライブラリー内参照）

□実技テストの種目

- (1) 基礎種目テスト（スキー又はスノーボード）は、別表①記載のとおり
- (2) 搬送種目テスト（スキー又はスノーボード）は、別表②記載のとおり

□検定会要項

【会期】 2027年2月20日（土）～2月21日（日）

【日程】（会場の都合等により変更になる場合があります）

前日	2月19日（金）
13:00～18:00	役員集合・検定会役員会議（本部宿舎）
第1日目	2月20日（土）
08:30～09:00	受検者受付
09:00～09:30	開会式
10:00～12:00	実技テスト
13:00～15:00	実技テスト
第2日目	2月21日（日）
09:30～10:30	理論テスト
12:00～13:00	閉会式・合格発表・諸手続き

第1会場（スキー・スノーボード検定会場）

【会場】北海道 美唄国設スキー場

【本部宿舎】ピパの湯ゆ〜りん館

〒072-0808 北海道美唄市東明町3区

TEL 0126-64-3800

FAX 0126-63-2115

【現地連絡先】

三浦 聡子

メール：satto8541@gmail.com

携帯電話：080-3233-0688

第2会場（スキー・スノーボード検定会場）

【会場】山形県 蔵王温泉スキー場

【本部宿舎】最上高湯 善七乃湯

〒990-2301 山形県山形市蔵王温泉825

TEL 023-694-9422

FAX 023-694-9415

【現地連絡先】

高橋 弘一

メール：jp7qeb@yahoo.co.jp

電話：090-8255-6189

【検定会受付時必要書類】

(1) スキーパトロール養成講習修了報告書（写）

※受検年度に養成講習修了する受検者が対象

(2) 赤十字救急法救急員認定証（写）、専科教育救急科修了証（写）

※受検申込時に赤十字救急法救急員取得見込み、又は専科教育救急科修了見込みで、赤十字・消防関係資格取得見込届を提出した受検者が対象

(3) 公的本人確認書類（運転免許証、パスポート、マイナンバーカードのいずれか1点）

【検定会携行品】

日本スキー教程安全編（2024年10月発行）、受検者ハンドブック（安全対策部）（2025年10月本連盟HP掲載版）、筆記用具、保険証、スキー又はスノーボード用具、ヘルメット

【宿舎】

会期中及び前後の宿泊は各自で手配が基本ですが、必要なら現地連絡先で宿舎を紹介します。

【欠席連絡】

- ・欠席者は、所属加盟団体（都道府県スキー連盟）と現地連絡先に、氏名・会員番号・イベント名・会場・チケット名を連絡してください
- ・加盟団体は、欠席者からの欠席連絡を受け、所定の様式で欠席届をSAJ事務局普及事業課にE-mailで連絡してください

【その他】

- ・期間中の遅参・早退・欠科目は認めません
- ・実技テストではヘルメットを着用すること

【規程番号 531「公認スキーパトロール検定基準と実施要領」の別表】

別表① 公認スキーパトロール検定 基礎種目テスト（スキー又はスノーボード）実施要領

区分	実技種目	斜面／回転数	実技の内容	評価の観点
制動技術	【スキー】 ブルークボーゲン	・整地／中急斜面 ・中回り ・6回転以上	・制動を主体とした回転技術	・ターン運動の構成（ポジショニング、エッジング） ・斜面状況への適応度（スピードと回転弧のコントロール） ・運動の質的内容（バランス・リズム・タイミング）
	【スノーボード】 ミドルターン （スライド）	・整地／中急斜面 ・中回り ・6回転以上	・ズレの多い、制動を主体とした回転技術	
	【スキー】 横滑り	・整地／中急斜面 ・ブルークスタンスでの左右の切換え4回以上 ・ピボット操作での左右の切換え4回以上	・種類の異なる切換えを連続して行う ・スピードコントロールとフォールライン方向維持	
	【スノーボード】 スリップ to スリップ	・整地／中急斜面 ・切換え4回以上	・スピードコントロールとフォールライン方向維持	
応用技術	【スキー】 パラレルターン （小回り）	・整地／急斜面	・各種地形・雪質への対応 ・滑らかで安定した操作	・運動の質的内容（バランス・リズム・タイミング）
	【スノーボード】 ショートターン	・整地／急斜面	・リズムを一定に保ち、バランスのとれたスムーズなショートターン。 ・タイミング、方向、量、それらを小さなターンスペース内に収めるためのポジションを意識	
	【スキー】 パラレルターン （大回り）	・整地／急斜面	・各種地形・雪質への対応 ・滑らかで安定した操作	
	【スノーボード】 ミドルターン	・整地／急斜面	・リズムを一定に保ち、落差と横幅が整った滑らかなターン ・ズレの少ないターン	

別表② 公認スキーパトロール検定 搬送種目テスト（スキー又はスノーボード）実施要領

区分	実技種目	斜面／回転数	実技の内容	評価の観点
搬送技術	制限搬送	・整地／緩中斜面 ・大回りと浅回り 10～15 旗門を含む複合コース	・仮傷病者をのせたアキヤボートを後方1人操作で搬送する	・安定を優先したスムーズな操作 ・指定条件の達成
	真下搬送	・整地／中急斜面 ・斜度に合わせた旗門間隔、旗門距離でオープンゲート4セットで構成されたコース	・仮傷病者をのせたアキヤボートを後方1人操作で搬送する	